

福島第一原子力発電所現地確認報告書

- 1 確認日
平成31年 3月12日（火）
- 2 確認箇所
3号機燃料取り出し遠隔操作室（免震重要棟）
3号機原子炉建屋オペレーティングフロア
- 3 確認項目
3号機燃料取り出しに向けた対応状況

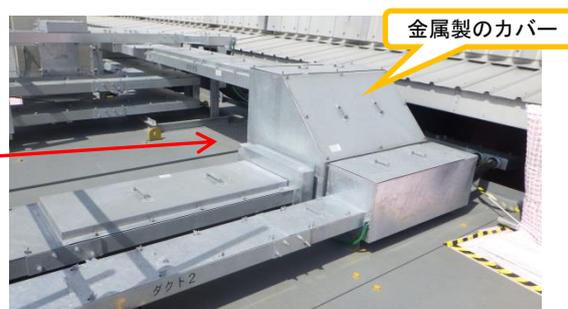
4 確認結果の概要

前回（3月4日）に引き続き、本日は「福島県原子力発電所の廃炉に関する安全監視協議会」の市町村担当者とともに、3号機燃料取り出しに向けた対応状況等を確認した。

- ・平成30年8月8日に発生した燃料取扱機（FHM）の不具合の原因とされたケーブルについては、金属製のカバーで覆われており、ケーブルトレイの隙間から雨水が浸入しないよう対策が施されていた。（写真1）
- ・東京電力によると、現在、2月28日に発生したテンシルトラス動作不良事象について原因調査中であり、原因究明後、燃料取り出し開始時期について精査していくとのことであった。



（写真1-1）



（写真1-2）

- 5 プラント関連パラメータ等の確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。